

21世紀の八幡を展望

総合計画審議会の討議が進む

市では、市制施行の出発点である昭和五十三年三月に、市政運営の基本として現在の基本構想を決定し、以来、緑豊かな文化の都市、心のまち、福祉の都市、を市の将来像として定め、各職にわたる事業、施策の計画の具体化に取り組んできました。その結果、文化センターや体育館など計画していた主要施設や施策の多くが実現を見せました。また、その後の時代の変化によって市民の生活の変化や多様化する市民のニーズに対応する必要があること、高齢化、情報化、国際化問題などの新たな課題に取組む必要があること、市にかかわる広域の計画などに対応し、均衡と特色ある圏域づくりが必要であること、などが新しい課題として発生してきましたので、市制10周年を迎えたこの際、新しい計画を策定すること、総合計画審議会に諮問しました。審議会では、調査・審議をかね、このほど、その討議を進められたので、広く市民の皆さんからのご意見をいただくため、ここに討議の内容を掲載しました。

基本構想づくりにご意見を

10月に案の仕上げ

基本構想は、今の市況への目標と、今後の発展の方向性を示すものであります。昭和六十一年度の臨時市議会に提出された基本構想案は、市民の皆さんから多くの御意見をいただき、その内容を踏まえ、今年度、基本構想案の改定作業を進めています。このたびは、市民の皆さんからのご意見をいただき、案の仕上げに努めます。



市民手づくりの計画を

八幡市は、市民手づくりの計画を進めています。市民の皆さんからのご意見をいただき、案の仕上げに努めます。

1997年を目標として まちづくりの指針

このたびは、市民の皆さんからのご意見をいただき、案の仕上げに努めます。

基本構想の組立て

基本構想の組立ては、市民の皆さんからのご意見をいただき、案の仕上げに努めます。

まちづくりの指針

まちづくりの指針は、市民の皆さんからのご意見をいただき、案の仕上げに努めます。

まちづくりの指針

まちづくりの指針は、市民の皆さんからのご意見をいただき、案の仕上げに努めます。

まちづくりの指針

まちづくりの指針は、市民の皆さんからのご意見をいただき、案の仕上げに努めます。

まちづくりの指針

まちづくりの指針は、市民の皆さんからのご意見をいただき、案の仕上げに努めます。

八幡市基本構想 試案

はじめに

愛宕・比叡山・鷲峰・生駒の山々をめぐらした山城の地の西の一角、木津・宇治・桂の三大河川がひとつに合して淀川となるほとり、私たちのまち、はあは。この地は、かつて日本の政治と文化の中心であった難波京・平城京・平安京の近辺にあって、古くから豊かな文化の光を生み、旧石器時代から始まる長い歴史の遺産をもっている。西には生駒山地の突端である男山丘陵のなだらかな起伏があり、東には木津川の大きななかに抱かれた平野が広がり、緑の山と、豊かな土と、清らかな水に恵まれている。日本のふるさと一京都に隣し、日本の近代の象徴一大阪に近いこのまち、は、いま大きな変化の過程のなかにある。昭和二十九年に三町村の合併によって形成された二十三・五平方キロメートルの市域は変わらぬが、ここに住む人は、当時の一万六千人が現在では五万人をこえている。ここに生まれ育った多くの人々、この地を選んで移り住んだ多くの人が、ひとつのまち、の輪のなかに、いま共通の暮らしの根をもって生活している。古い歴史をもつ、まちは、社会的な条件のたまたみ激しい変化の波に洗われ、その上、日本全体の経済の変動によって、地方自治体そのものの基盤もまたゆるみつつあるのが現状である。しかし私たちは、未来は必ずや明るくなるべきものであることを知っている。私たちは、この変化の渦中にある、ここに望ましい未来をつくりだそうと決意した。まちは、たんに住所を表わす符号ではなく、またたんに地図に引かれた区画でもない。まちは私たちの暮らしの組織であり、暮らしそのものである。私たちは、いま長らく親しんできた「町」の呼称に別れを告げ、新生の「市」としてその第一歩を踏み出すにあたり、このまちをさらに望ましい、まちは、育てるために、そしてみずから暮らしをよりよき暮らしにするために、たがいの知恵と希望を集めて、ここに、あすのまちの基本的な構想を定めた。私たちは、人類普通の崇高な理想と目的をかかげた勝るべき憲法を持っている。また私たちは、私たちのめざす姿と、まちは、進むべき道を明らかにした市民憲章を持っている。私たちは、憲法の示す平和と民主と人権の高い理念を規範とし、市民憲章の目標とする、ゆたかな暮らし、きれいなまち、あたたかい社会、すみよい都市、平和なふるさと、をめざして、まちは、歩み、まちは、歩み、あすのまちをつくりだそうとしている。この構想は、この私たちの歩みが到達すべき、あすのまちのあるべき姿と、その道程においてなすべきことを示したものであり、つねに具体的な計画によって実現の方法と手段が確保され、市民の参加によって実行が約束されるものである。もちろん、私たちは、この構想に気がいた、あすのまちの、実現が容易なことをよく知っている。道ははるかであるが、ここに気がいた、あすのまち、を、まちは、めざす、私たちは、めざす、あすのまちの持つ力をためそうと思ひ、私たちは、この構想が私たち自身のものであることを誇りとして、この構想の実現に向かって、着実に前進を(ここに)始めよう。

10万人のぐらしのまち



市の木
ぐすの木。

自然のあまのこ

市域の西北、高からず低からず、適度の起伏をみせて、遠くにも層をなす山は、内に入れば、緑の梢に鳥影がおり、草の葉には無数の長虫が生態を競い、足下の渓流には沢魚がひびき、三平方キロメートルの緑の宝庫である。緑に映える朱色の荘厳な社殿に千百年の歴史の重みを感じ、うさそうとした竹林に現代文明の陽光をまらしたエッセンスの傑作をたずねる。このまちは、自然のあまのこである。

豊かな田園のまち

市域西部の丘陵地のゆるやかな東斜面と、中央部から東部にかけての平野には、管理の行き届いた良好な耕地が広がっている。市域の三割を占める七平方キロメートルの豊かな田園である。

暮らしのあまのこ

商店は、市域内の各指定区域を中心として、市民の購買の便を図っている。増大する人口に対応し、協同化による多様な業種の集約がなされ、商店の欠けた市域には商店街の誘導が積極的に行われた。

便利なまち

市域のなかには、ほぼ東西と南北の方向に格子状に組まれた幹線道路があり、これに接続する区画道路が住宅や商店の戸口についている。生活共同施設の利用、行事への参加、日常の買物や診療、市民相互の交流などがこれによって行われ、まちの有機的機能が支えられている。

きれいな水と大気のまち

生活に欠かせぬ水は、府営水道からの供給と自己水源の開発によって、所要量を確保している。

静かなまち

緑の冠をいだいた山形山脈の西と東と南の三方に、市街地が広がっている。北は山を東西に包み、南は長く丘陵に起伏する八平キロメートルの市街地である。市域の三分の一を占め、全人口の約半強がここに住んで、住居を中心とした都市の機能がここに展開している。

働く人々のまち

市域の東部から北部にかけて、隣接市町との境界を形成する津川に沿って三箇所の工業地帯がある。

安全なまち

市域の中心である山形東部の市街地は、これに隣接する耕地とともに、かつては内水による被害が常習であった地域であったが、津川へ直接排水する新排水設備と排水施設の増設、大谷川の根本的な改修が行われて、洪水の被害は解消された。

清潔なまち

ごみの処理は、広域の事業として行われている。産業ごみがあり、事業所ごみがある。大型の集積場があるが、そのいずれについても、関係の地域の理解と市民のたゆまぬ努力によって処理施設の整備が進められ、今では圏域人口を安定させた状態のなかで、それに相応する施設の運営と密度の高い収集の実現を遂げている。

50年後のまち

「まち」の気候は温帯であり、四季の寒暖も人の健康に必要な適切な刺激の範囲内にある。

このまちは、自然のあまのこである。市域の東部から北部にかけて、隣接市町との境界を形成する津川に沿って三箇所の工業地帯がある。工業生産力の伸長をはかるために昭和四十年代の後半に専用用地指定をみたが、その後、公害防止優先という方針のもとで、工業用地としての区画整理がなされ、工場立地がはげられた。以来、国道一号周辺や南部丘陵地の一部を中心とする既存の市街地に、ここに近代化する工場が進出し、工業生産額が相当の上昇をみている。

また、市域南部東部の準工業地帯は整備され、公害の防止も達成された。そのほか、第二次産業には、地理的な条件の制約があり、計画当初から想定されたとおり、その規模は全体として、まちなかの人口に比べて小さいが、先導的な工業と建設業を中心に、高い生産性と良好な労働環境を目標として、市域採用の推進、商業集積への波及効果、市財政への寄与など多岐にわたる役割を果たしている。まちの構造の重要な部分となっている。

働く市民は、農・商・工を問わず、市内労働・市外労働の別なく、たがいの交流を深め、異なる職業間の意識の隔りをとり去って、よりよい社会をつくり上げるために手をなげ合っている。

市域の中心である山形東部の市街地は、これに隣接する耕地とともに、かつては内水による被害が常習であった地域であったが、津川へ直接排水する新排水設備と排水施設の増設、大谷川の根本的な改修が行われて、洪水の被害は解消された。

ごみの処理は、広域の事業として行われている。産業ごみがあり、事業所ごみがある。大型の集積場があるが、そのいずれについても、関係の地域の理解と市民のたゆまぬ努力によって処理施設の整備が進められ、今では圏域人口を安定させた状態のなかで、それに相応する施設の運営と密度の高い収集の実現を遂げている。

「まち」の気候は温帯であり、四季の寒暖も人の健康に必要な適切な刺激の範囲内にある。この思われた条件のなかで、市民の健康をはかるための施策が、市民自身の認識を根として、妊産婦・乳幼児・青少年・成人・老人の各層の特性に応じた形で実施され、日常生活の一部となって普及している。

「まち」の気候は温帯であり、四季の寒暖も人の健康に必要な適切な刺激の範囲内にある。この思われた条件のなかで、市民の健康をはかるための施策が、市民自身の認識を根として、妊産婦・乳幼児・青少年・成人・老人の各層の特性に応じた形で実施され、日常生活の一部となって普及している。

「まち」の気候は温帯であり、四季の寒暖も人の健康に必要な適切な刺激の範囲内にある。この思われた条件のなかで、市民の健康をはかるための施策が、市民自身の認識を根として、妊産婦・乳幼児・青少年・成人・老人の各層の特性に応じた形で実施され、日常生活の一部となって普及している。

また、市域南部東部の準工業地帯は整備され、公害の防止も達成された。そのほか、第二次産業には、地理的な条件の制約があり、計画当初から想定されたとおり、その規模は全体として、まちなかの人口に比べて小さいが、先導的な工業と建設業を中心に、高い生産性と良好な労働環境を目標として、市域採用の推進、商業集積への波及効果、市財政への寄与など多岐にわたる役割を果たしている。まちの構造の重要な部分となっている。

働く市民は、農・商・工を問わず、市内労働・市外労働の別なく、たがいの交流を深め、異なる職業間の意識の隔りをとり去って、よりよい社会をつくり上げるために手をなげ合っている。

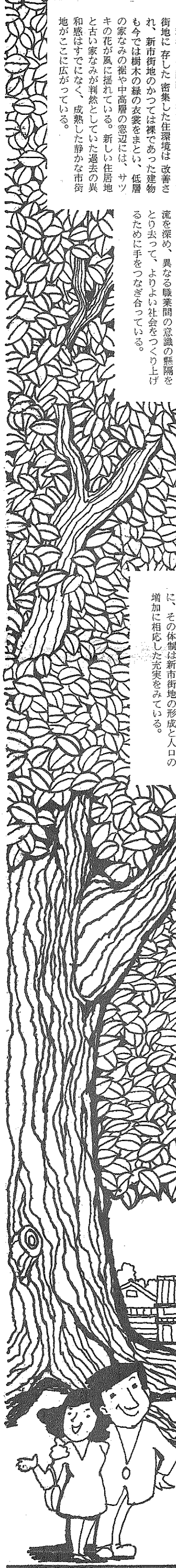
市域の中心である山形東部の市街地は、これに隣接する耕地とともに、かつては内水による被害が常習であった地域であったが、津川へ直接排水する新排水設備と排水施設の増設、大谷川の根本的な改修が行われて、洪水の被害は解消された。

ごみの処理は、広域の事業として行われている。産業ごみがあり、事業所ごみがある。大型の集積場があるが、そのいずれについても、関係の地域の理解と市民のたゆまぬ努力によって処理施設の整備が進められ、今では圏域人口を安定させた状態のなかで、それに相応する施設の運営と密度の高い収集の実現を遂げている。

「まち」の気候は温帯であり、四季の寒暖も人の健康に必要な適切な刺激の範囲内にある。この思われた条件のなかで、市民の健康をはかるための施策が、市民自身の認識を根として、妊産婦・乳幼児・青少年・成人・老人の各層の特性に応じた形で実施され、日常生活の一部となって普及している。

「まち」の気候は温帯であり、四季の寒暖も人の健康に必要な適切な刺激の範囲内にある。この思われた条件のなかで、市民の健康をはかるための施策が、市民自身の認識を根として、妊産婦・乳幼児・青少年・成人・老人の各層の特性に応じた形で実施され、日常生活の一部となって普及している。

「まち」の気候は温帯であり、四季の寒暖も人の健康に必要な適切な刺激の範囲内にある。この思われた条件のなかで、市民の健康をはかるための施策が、市民自身の認識を根として、妊産婦・乳幼児・青少年・成人・老人の各層の特性に応じた形で実施され、日常生活の一部となって普及している。



ここに掲げた「将来像」は、おおむね1997年を目標として、未来の「まち」のあるべき姿を市民の要望に基づいて構想したもので、ここにえがいた八幡市の将来像は、今後のまちづくりの一貫した目標となるべきものです。

幹の部分の「あすのまち」は、全体的な将来像を表したもので、続いて、21のタイトルに分けて、望ましい未来の「まち」の姿をえがき出しています。

ひとつの生活共同体——いわば「大きな家」である「まち」を多角的にとらえるため、単純に整備すべき施設を箇条書にしたような一般的な表現の仕方にとらず、施設と人——物と心の両面のつながりと、「まち」を支える人の意識を重視した、やわらかいスタイルとしました。また、実現性を損わない範囲で、未来のまちづくりに必要な「希望」と「期待」を適切に表現するようにも考えてみました。

この将来像を実現していくための計画については、4ページから10ページにわたって掲げていますので、あわせてご覧ください。



重点的な施策を打ち出す

この四ページから十ページにわたって掲げている基本計画は、「将来像」を実現していくために必要な事項をとりまとめたものです。全部で十章の構成で、「章」をさらに項目別に「節」に区分しています。

節は、「まち」の現状を分析し問題点をとらえた「現状と課題」と、それを基に「計画」の部分から成っています。「計画」では、はじめに目的を述べ、ついで重点的に実施すべき事項を項目別に区分して記載しています。

この基本計画には、「まち」自身がなすものほか、国や府や公社など他の機関に対してなされるべきものを含んで、これらについては、その実現をはかるために、必要に応じて請願や交渉を行っていくこととして、必要な事項を部門別に整理して明確に表現するため、この基本計画は、将来像とはスタイルを変え、地道な構成と文体にしています。総合計画審議会では、将来像とともにこの素案をたたき合っていて、よりよい基本構想に仕上げる作業にこらかかっています。(意見をお待ちしています)

基本計画(総論)

一、計画の目的

この計画は、八幡市の将来像にえがいた。あすのまちの実現をはかるために必要なるべき理念、このべき手段と、なすべき方法を明らかにしたものであり、個別計画の策定と毎年度の予算編成の指標となるべきものである。

二、計画の内容

この計画は、現状の認識の上に立ち、現在の社会・経済・行政の諸条件のもとで到達し得る行政の水準を目標としたものであり、おおむね一九九七年を目途達成の時期として予定している。

現状が大きく変化し、あるいは諸条件が向上して、さらに高度な目標設定が可能となった場合には、目標達成の時期を含めて、その都度内容の改訂を行うものとする。

三、計画の範囲

この計画は、市自身がその行政責任としてなすべきもののほか、国または府ならびに公社等においてなされるべきものを含んでいる。これらについては、関係の機関に対して、その実現をはかるために、必要を要請または請願を行うものとする。

四、計画の構成

この計画は、第一章に計画の基礎となる条件を、第二章に全体に關する人口並びに土地利用についての計画を、第三章から第十章にわたって部門別の計画を、各章は各節に区分され、節は「現状と課題」と「計画」からなっている。「現状と課題」は基本構想策定にあたっての各種基礎資料に基づき、計画の基礎となる現状と課題を分析したものである。「計画」には計画の目的について、重点的に実施すべき事項(ごと)を区分して記載している。

- 一 つねに市民の立場に立って、人間優先の施策を進める。
- 二 改善と創造に徹して、躍動する施策を進める。
- 三 的確な展望に基づいて、未来につながる施策を進める。
- 四 自治の認識を深めて、市民参加の施策を進める。

第1章 計画の基礎

沿革と概況

一、地理的特徴

八幡市は、太平洋に面した、北緯三十五度五分、東経一四〇度四分、面積二、七〇〇平方メートル、人口一〇万七千人を擁する。本市は、北緯三十五度五分、東経一四〇度四分、面積二、七〇〇平方メートル、人口一〇万七千人を擁する。本市は、北緯三十五度五分、東経一四〇度四分、面積二、七〇〇平方メートル、人口一〇万七千人を擁する。

都市機能の充足を重点

21世紀へ新たな課題に取り組む

昭和五十年代後半から増加の傾向を認め、昭和五十年から急増し、昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。

地理的特徴

八幡市は、北緯三十五度五分、東経一四〇度四分、面積二、七〇〇平方メートル、人口一〇万七千人を擁する。本市は、北緯三十五度五分、東経一四〇度四分、面積二、七〇〇平方メートル、人口一〇万七千人を擁する。

基本的課題

昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。

第2章 基本計画

人口計画

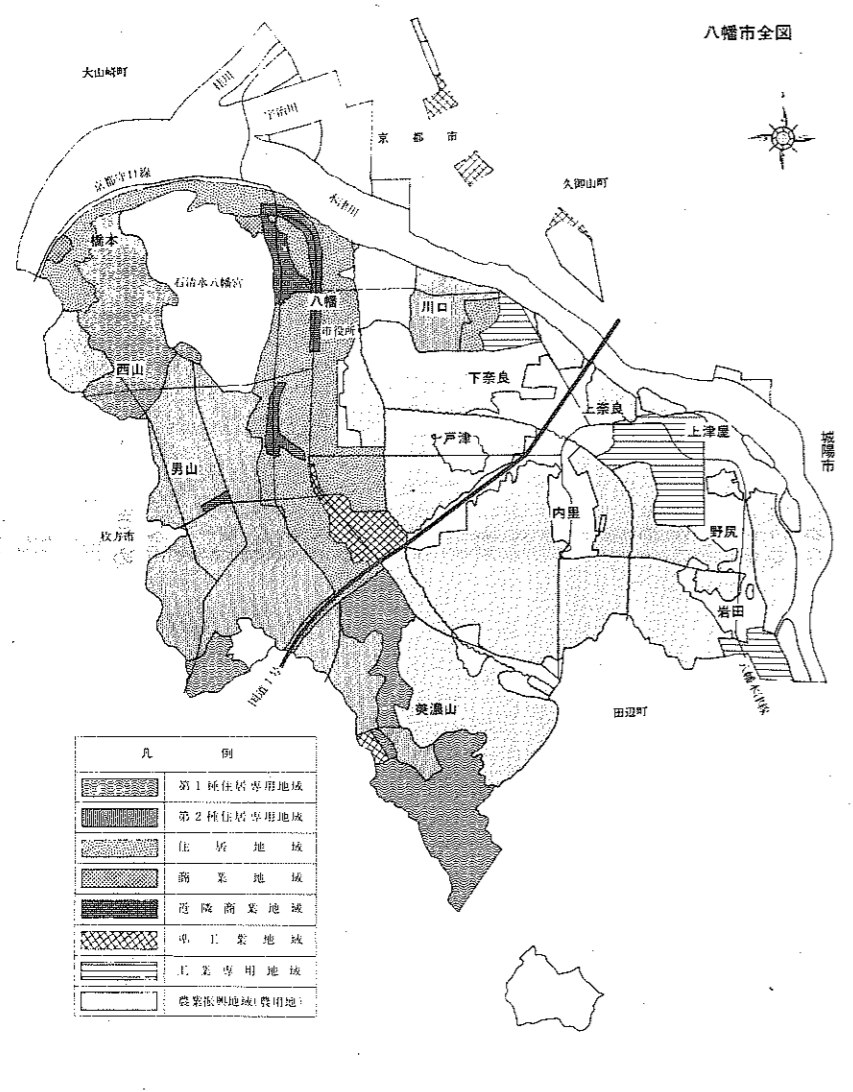
昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。

人口は10万人を限度に

自然と暮らし配慮し土地利用

昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。

用途地域及び農業振興地域計画図



昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。昭和五十年に人口一〇万七千人を擁するに至った。



人的構造

■現況と課題

人口の増加に伴い、市人口は昭和55年調査より、昭和60年調査まで増加を続けてきた。昭和60年調査の結果は、人口が21万7千9百75人、増加率は1.8%であった。人口構成は、15歳未満が21.8%、15歳以上64歳未満が55.9%、65歳以上が22.3%と、高齢化の傾向が顕著である。

昭和60年調査の結果は、人口が21万7千9百75人、増加率は1.8%であった。人口構成は、15歳未満が21.8%、15歳以上64歳未満が55.9%、65歳以上が22.3%と、高齢化の傾向が顕著である。

昭和60年調査の結果は、人口が21万7千9百75人、増加率は1.8%であった。人口構成は、15歳未満が21.8%、15歳以上64歳未満が55.9%、65歳以上が22.3%と、高齢化の傾向が顕著である。

第3章 産業振興計画

都市近郊農業の確立を図る

暮らしを高める商工観光を振興

農水産業

■現況と課題

近年都市の発展に伴って、農水産業の重要性はますます高まっている。都市近郊農業の確立を図ることは、市民の暮らしを高め、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

都市近郊農業の確立を図ることは、市民の暮らしを高め、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

都市近郊農業の確立を図ることは、市民の暮らしを高め、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。



大都市近郊の優位性を生かした生鮮野菜や花つくり等の施設園芸による高収益作物の栽培がはかられている

都市近郊農業の確立を図ることは、市民の暮らしを高め、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。近年都市の発展に伴って、農水産業の重要性はますます高まっている。

都市近郊農業の確立を図ることは、市民の暮らしを高め、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

都市近郊農業の確立を図ることは、市民の暮らしを高め、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

都市近郊農業の確立を図ることは、市民の暮らしを高め、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。近年都市の発展に伴って、農水産業の重要性はますます高まっている。

都市近郊農業の確立を図ることは、市民の暮らしを高め、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

都市近郊農業の確立を図ることは、市民の暮らしを高め、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。



若々しい人的構造であるが、転入転出が多く自治意識の向上が課題

土地利用

■現況と課題

土地利用の状況は、都市の発展に伴って大きく変化した。土地利用の効率化を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

土地利用の効率化を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

土地利用の効率化を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

■現況と課題

土地利用の状況は、都市の発展に伴って大きく変化した。土地利用の効率化を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

土地利用の効率化を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

土地利用の効率化を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。



業種も次第に増加し、新しい商店の集積がすすむ商店街

業種も次第に増加し、新しい商店の集積がすすむ商店街。近年都市の発展に伴って、商業の重要性はますます高まっている。

業種も次第に増加し、新しい商店の集積がすすむ商店街。

業種も次第に増加し、新しい商店の集積がすすむ商店街。

商業

■現況と課題

商業の状況は、都市の発展に伴って大きく変化した。商業の発展を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

商業の発展を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

商業の発展を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

■現況と課題

商業の状況は、都市の発展に伴って大きく変化した。商業の発展を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

商業の発展を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

商業の発展を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

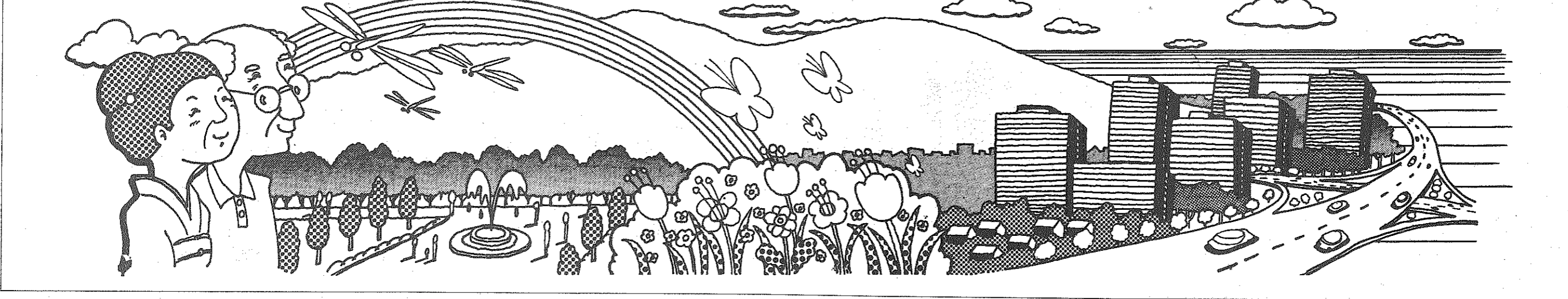
観光

■現況と課題

観光の状況は、都市の発展に伴って大きく変化した。観光の発展を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

観光の発展を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。

観光の発展を図ることは、都市の発展を支える重要な役割を果たしている。



消 第八節

消 第八節
消 第八節
消 第八節

第5章 生活環境計画

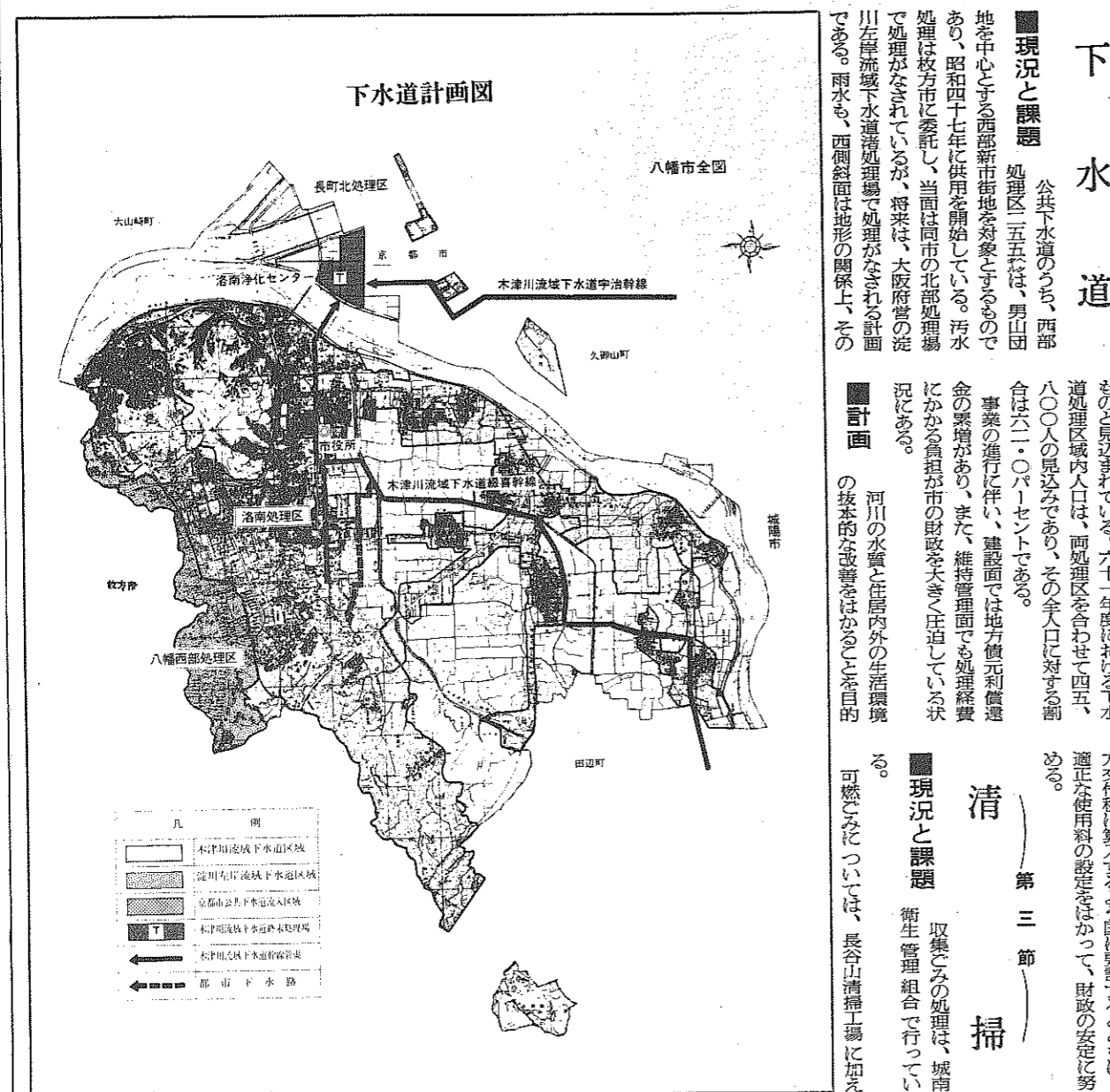
上 水道

上 水道
上 水道
上 水道

下水道を全面的に整備

保健医療の充実と消費生活を向上

下水道を全面的に整備
保健医療の充実と消費生活を向上
下水道を全面的に整備
保健医療の充実と消費生活を向上



公益・通信

公益・通信
公益・通信
公益・通信

清掃

清掃
清掃
清掃

環境衛生

環境衛生
環境衛生
環境衛生

保健衛生・医療

保健衛生・医療
保健衛生・医療
保健衛生・医療

消費生活

消費生活
消費生活
消費生活

環境衛生
保健衛生・医療
消費生活
環境衛生
保健衛生・医療
消費生活

環境衛生
保健衛生・医療
消費生活
環境衛生
保健衛生・医療
消費生活

消費生活
環境衛生
保健衛生・医療
消費生活
環境衛生
保健衛生・医療



第6章 教育文化環境整備計画

学校教育

健康増進にスポーツ活動を充実

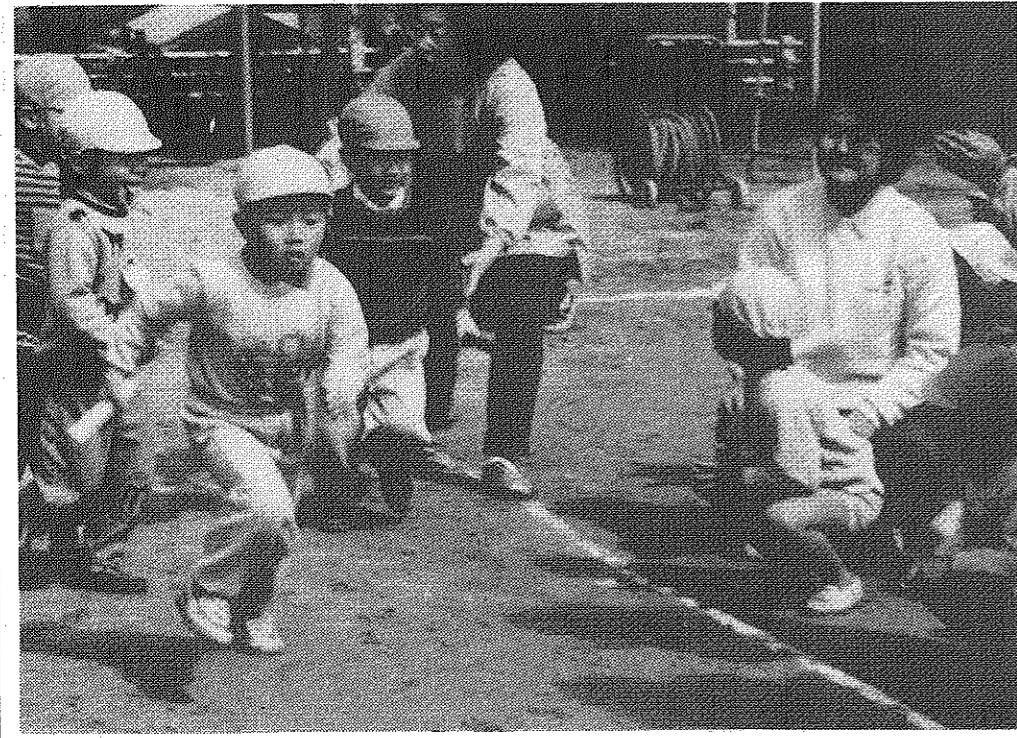
一、学校教育の原則 人間の健康は本邦の健康増進に教育の役割が大きい。児童・生徒の健康増進を図るには、体育・保健・生活指導の一体的な推進が必要である。本市は、児童・生徒の健康増進を図るため、各校に体育・保健・生活指導の一体的な推進を図る。また、各校に体育・保健・生活指導の一体的な推進を図る。また、各校に体育・保健・生活指導の一体的な推進を図る。

教育文化の向上に努力

一、市民教育の推進 市民教育の推進は、市民の生活の向上に資する。本市は、市民教育の推進を図るため、市民会館、市民センター、市民ホールなどを活用し、市民教育の推進を図る。また、市民教育の推進を図るため、市民会館、市民センター、市民ホールなどを活用し、市民教育の推進を図る。

社会教育

一、市民教育の推進 市民教育の推進は、市民の生活の向上に資する。本市は、市民教育の推進を図るため、市民会館、市民センター、市民ホールなどを活用し、市民教育の推進を図る。また、市民教育の推進を図るため、市民会館、市民センター、市民ホールなどを活用し、市民教育の推進を図る。



幼稚園の2年制を確立し、豊かな心と創造性をはくむユニークな保育を各園ですすめている

一、市民教育の推進 市民教育の推進は、市民の生活の向上に資する。本市は、市民教育の推進を図るため、市民会館、市民センター、市民ホールなどを活用し、市民教育の推進を図る。また、市民教育の推進を図るため、市民会館、市民センター、市民ホールなどを活用し、市民教育の推進を図る。

第7章 福祉環境整備計画

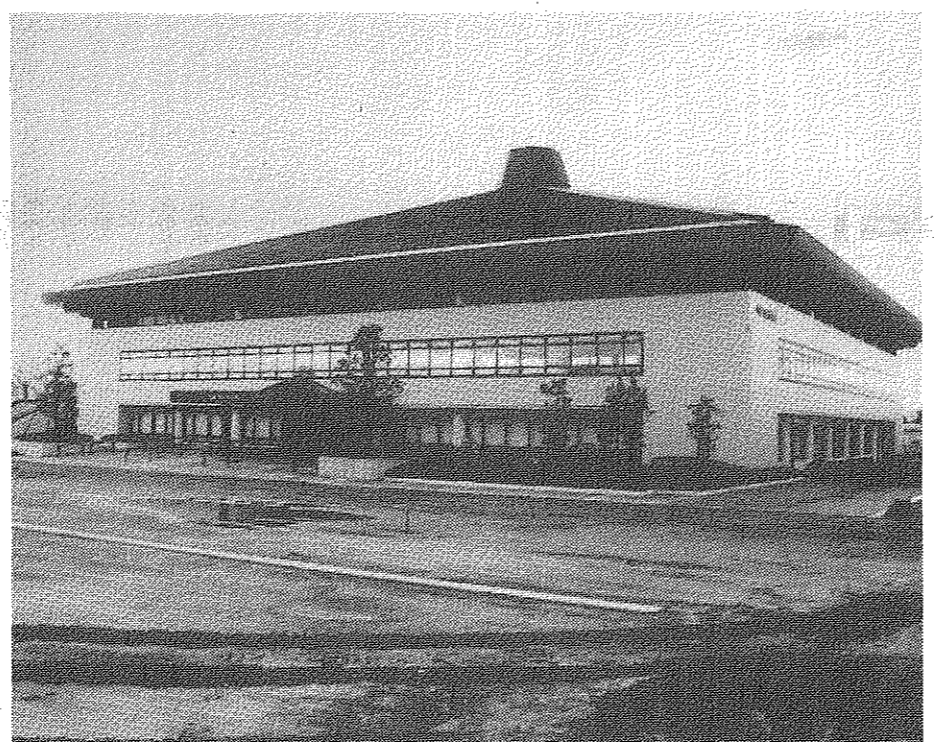
生活保護

一、生活保護の推進 生活保護の推進は、市民の生活の向上に資する。本市は、生活保護の推進を図るため、生活保護法を厳格に執行し、生活保護の推進を図る。また、生活保護の推進を図るため、生活保護法を厳格に執行し、生活保護の推進を図る。

福祉をまちの風土に

高齢化の対策を総合的に推進

一、高齢化の対策 高齢化の対策は、市民の生活の向上に資する。本市は、高齢化の対策を図るため、高齢者福祉センター、高齢者クラブなどを活用し、高齢化の対策を図る。また、高齢化の対策を図るため、高齢者福祉センター、高齢者クラブなどを活用し、高齢化の対策を図る。



スポーツの殿堂となる市民体育館の完成で、ますますスポーツ振興の高まりが期待される

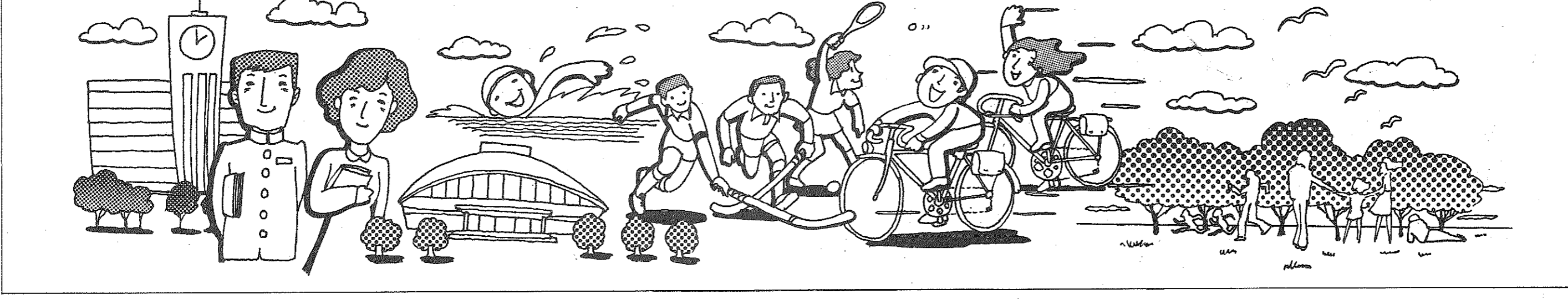


図書館は学習意欲の高い市民が積極的に利用している

一、市民教育の推進 市民教育の推進は、市民の生活の向上に資する。本市は、市民教育の推進を図るため、市民会館、市民センター、市民ホールなどを活用し、市民教育の推進を図る。また、市民教育の推進を図るため、市民会館、市民センター、市民ホールなどを活用し、市民教育の推進を図る。

文化財保護

一、文化財保護の推進 文化財保護の推進は、市民の生活の向上に資する。本市は、文化財保護の推進を図るため、文化財保護法を厳格に執行し、文化財保護の推進を図る。また、文化財保護の推進を図るため、文化財保護法を厳格に執行し、文化財保護の推進を図る。



児童福祉

児童福祉

児童福祉課

児童福祉課は、児童の健全な育成を図るため、児童の生活環境の改善を図るとともに、児童の権利の擁護に努めている。

母子・父子・遺児・遺族福祉

母子・父子・遺児・遺族福祉課は、母子家庭、父子家庭、遺児、遺族の生活の安定を図るため、生活支援を行っている。

心身障害者福祉

心身障害者福祉課は、心身障害者の生活の安定を図るため、生活支援を行っている。

高齢者福祉

高齢者福祉課は、高齢者の生活の安定を図るため、生活支援を行っている。

勤労者福祉

勤労者福祉課は、勤労者の生活の安定を図るため、生活支援を行っている。



障害者スポーツの普及、健常者との交流、市民の介助法の研修など障害者の社会参加を促進している



シルバー人材センターは府下の実績をあげている

第8章 同和対策

同和対策

同和対策

同和対策とは、同和問題の解決を図るための施策を指す。

同和問題の解決に努力

教育・就労など市民の権利を保障

教育・就労など市民の権利を保障するため、同和対策を推進する。



地域の居住環境の整備を促進し同和問題の解決に取り組んでいる

高年齢者福祉

高年齢者福祉課は、高年齢者の生活の安定を図るため、生活支援を行っている。

勤労者福祉

勤労者福祉課は、勤労者の生活の安定を図るため、生活支援を行っている。



第9章 特定計画

国際平和と交流

■現況と課題 国々の平和と安全は、人類の生存の基盤である。国際平和と交流の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。

昭和六十一年、国際連合の国際平和年である。本市においても、国際平和と交流の推進を目的として、市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 国際平和と交流の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

第10章 行財政計画

市民参加

■現況と課題 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

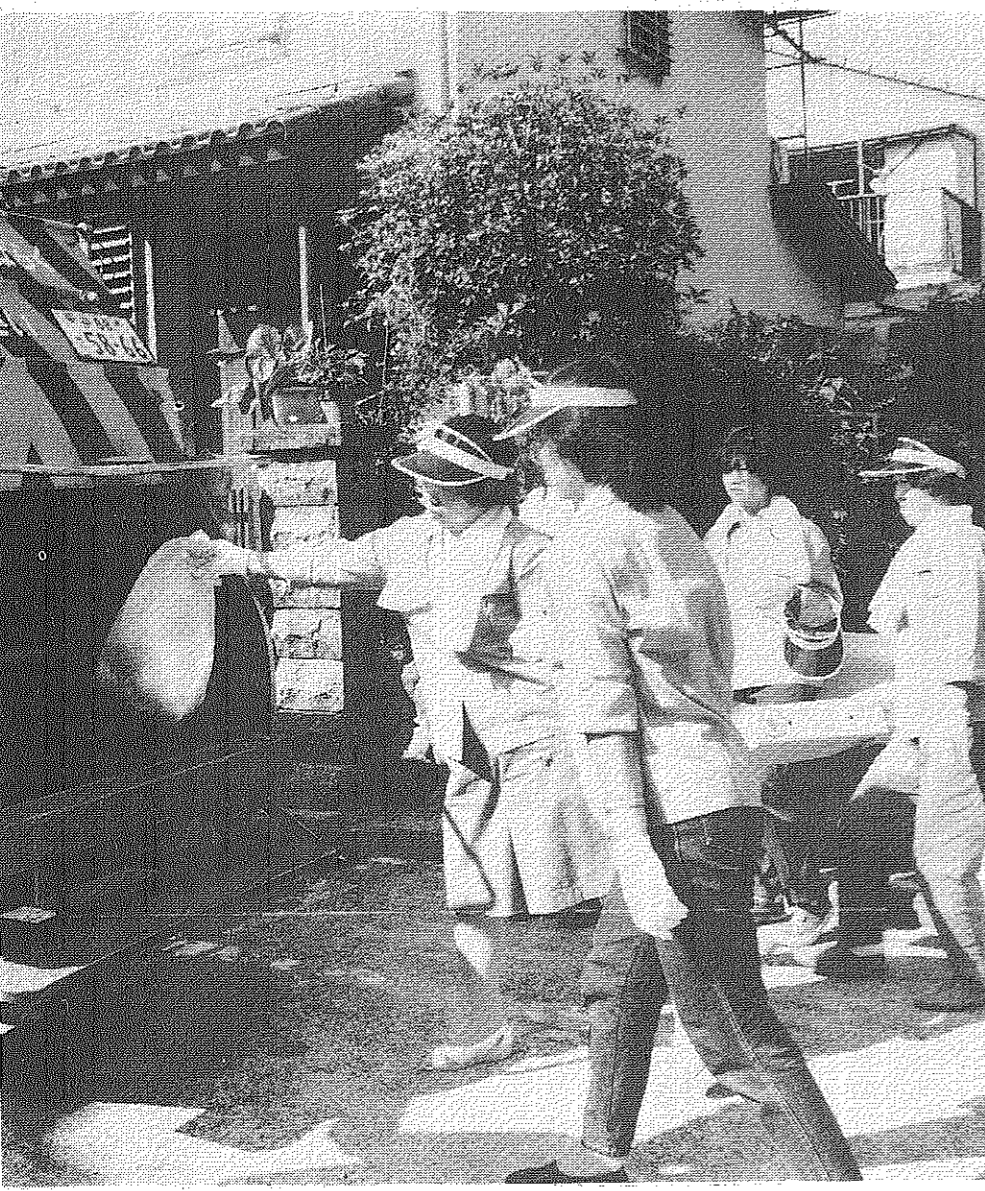
■計画 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 市民参加の推進は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。



行政の各方面にわたって市民の行動参加を得、行政水準の向上と自治意識の高揚をはかっている

心のかよふ身らしの場を

国際交流を推進し平和をめざす

心のかよふ身らしの場を、国際交流を推進し平和をめざす。市民の生活に直接関係する重要な課題である。



戦争の非難を学ぶため広島へ中学生の代表を派遣している

戦争の非難を学ぶため広島へ中学生の代表を派遣している。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

地方財政の確立を図る

市民参加を深め民主的な行政

■現況と課題 地方財政の確立は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 地方財政の確立は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 地方財政の確立は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 地方財政の確立は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■現況と課題 地方財政の確立は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

■計画 地方財政の確立は、市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

意見をお寄せください 市民の生活に直接関係する重要な課題である。市民の生活に直接関係する重要な課題である。

